地域県土警察常任委員会資料

(令和7年11月21日)

〔 件 名 〕

■ 令和7年度女星活躍とっとり会議の開催結果について

【未来創造課】… 2ページ

男女協働未来創造本部

令和7年度安星活躍とっとり会議の開催結果について

令和7年11月21日 未来創造課

官民一体となって県内企業における女性活躍を推進するため設立した「安星活躍とっとり会議」を次のとおり開催しましたので、結果を報告します。

1 日 時 令和7年10月14日(火)午後2時15分から3時15分まで

2 場 所 ホテルニューオータニ鳥取

3 出席者 【経済団体】鳥取県経営者協会、鳥取県商工会議所連合会、鳥取県商工会連合会、鳥取県中小企業団体中央会、鳥取県銀行協会

【教 育】鳥取環境大学、

鳥取短期大学・鳥取看護大学

【行 政】国(鳥取労働局)、県、市町村

【とっとり女性活躍ネットワーク会議(※)】 など、計30名

※女性の視点で、女性活躍のための仕掛けを企画、実施する組織として、女星活躍とっとり会議の中に設置。



4 議事等の概要

(1) 第2次鳥取県女性活躍推進計画の進捗状況

<4年目(令和6年度)の取組に対する評価>

- ○目標を達成し順調なもの
 - ・自営業における経営参画や農林水産業への新規就業の促進 ・妊娠・出産・介護等による離職の防止
- ○目標に向けておおむね順調なもの ※主なもの
 - ワーク・ライフ・バランスの推進
 - ・男性の家事・育児、介護等への参画促進(6歳未満の子どもを持つ夫の育児・家事関連時間)
- ○更なる取組が必要なもの ※主なもの
 - ・キャリア意識の向上・スキルアップ支援
 - ・男性の家事・育児、介護等への参画促進(男性の育児休業取得率(民間企業))

<令和7年度の取組(新規事業のうち主なもの)>

- ・性別に関するアンコンシャス・バイアス (無意識の思い込み) 解消に向けた男女協働の未来を創造していく県民運動の展開
- ・未知の魅力あふれる理工系分野へのチャレンジ応援
- ・魅力ある職場づくりに向けた課題掘り起こし

(2) 第3次女性活躍推進計画の骨子(案)

<主な追加・見直し点>

- ・女性活躍の機運醸成に、「アンコンシャス・バイアスへの気づきによる固定的な性別役割分担意識の解消」 を追加
- ・キャリア意識の向上・スキルアップ支援に、「女性デジタル人材育成」を追加
- ・総合的な起業支援に「女性の起業支援の強化」を追加
- ・女性の参画が少ない分野等への女性の参入の促進に「女子中高生の理工系分野への進学や就職の促進、 機会拡大に向けた取組」を追加
- ・働き方の改革に「女性特有の健康課題を解決する技術(フェムテック)の推進」を追加
- ・妊娠・出産・介護等による離職の防止に「仕事と健康課題の両立の支援」を追加
- ・各種ハラスメントの防止に「カスタマーハラスメント対策」を追加

5 主な意見

- ・職場だけではなく社会や家庭の中での女性の位置付けということも考えるべき。
- 男性の育休取得は、育休を取りたいと言い出せる環境を経営者がどれだけ作っていけるかが鍵。
- ・女性に非正規ではなく正規で働いてもらえるような環境をどうやって作っていくのかが課題。
- ・本気で女性活躍や若者定住について考えるなら、いろんなところがいろんなことをばらばらにやっているということにならないように、各行政や各団体がまとめて一緒にやった方がよい。
- ・「男性が主体的に家事や育児、介護等に参画する機運を醸成する」とあるが、多分これは何年も機運醸成しているのではないか。もう少し突っ込んだことができないか。